

銭函地区4校だより

つなぐ

令和4年5月

張碓小学校	校長	脇本麻友美
桂岡小学校	校長	山際昌枝
銭函小学校	校長	渡辺琢史
銭函中学校	校長	田中孝二

コミュニティスクール制度 導入しました。

今年の4月より、銭函中学校区4校でコミュニティスクール制度導入しました。

これは学校教育に地域の皆様が参加し、この地域の子供たちを学校・家庭・地域の社会総がかりで育てていこうという取り組みです。何をどうするのかは、この先、学校運営協議会にて決めていきます。

(学校運営協議会メンバー) 順不同 敬称略

曾田 健太	桂岡小 PTA 会長	西川 義孝	張碓町会長
星野 靖子	前学校評議員	脇本 麻友美	張碓小学校長
山際 昌枝	桂岡小学校長	高橋 清彦	銭函中 PTA 会長
渡辺 琢史	銭函小学校長	池田 正	前学校評議員
小山 哲太郎	前学校評議員	田中 孝二	銭函中学校長
長尾 晃行	銭函小 PTA 会長	出口 寿久	北海道科学大学教授 (CS マイスター)
木村 弥穂	元張碓小 PTA 会長		



(第1回学校運営協議会での主な内容)

地域の子供たちのためにできることは何か

多くの大人から見守られていることで子供の心が安定していく

大人が何かをしなければ子供は変わらない、よくならない

挨拶のできる子供に育てていきたい



「コロナ感染防止マニュアル銭函版」のようなものがつくれないか。

それぞれの学校でやりたいことが違うので、方向性を決めるのが難しい

地域で目指す学ぶ力の向上

銭函地区では「小中一貫教育」を進めています。これは4校で、どのような子どもを育てたかという目標を共有し、中学校と小学校が共に手を取り合って銭函地区の子どもを育てていこうという取り組みです。そして、昨年度同様「学ぶ力の向上」を目指し、銭函中学校の定期テスト期間(年4回)と連動して、小学生にも家庭での学習を意識づけようとしています。

つきましては、地域、保護者の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします。

【保護者の皆様へのお願い】

家庭学習習慣
生活習慣

それぞれ
見直しを！

- 早寝、早起き、朝ごはん、あいさつ
- スマホ・ネット利用に関する家庭でのルール設定
(1日2時間以内、ノーゲームデーの設定
夜10時以降は使用しない、など)
- 毎日、机に向かう習慣の確立
～学年+1×10分～
(例)小1: 20分 中1: 80分



●4校の共通の課題

- ・照れ屋で挨拶が苦手な子が多い
- ・ゲーム、スマートフォンの取扱時間が長い

でも、素直で気持ちの優しい子がいっぱいいます



家庭学習の習慣化を図るためのポイント

9年間を見通して

小学校1・2年生

【基本的な生活習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣	「早寝、早起き、朝ごはん」「朝の排便」「正しい姿勢」「正しい鉛筆の持ち方」「学習準備」「時間や約束を守ること」などの基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
温かなコミュニケーション	子どもの学習の手助けをしながら「やったね」「よくできたね」など、たくさんほめて、温かなコミュニケーションでやる気を高めましょう。
学びの環境づくり	子どもと一緒に読書をして、大人が学ぶ姿勢を見せる、子どもが興味をもつような本を置く、読み聞かせをするなど、子どもが自ら学ぶことができる環境をつくりましょう。

中学校1・2年生

【計画的・継続的に学習できるよう支援する】

予習・復習の習慣 	教科書・ノート・プリントなどを使って学習のポイントを整理する、事前に調べたり考えたりして授業に臨むなど、予習・復習をする習慣を身に付けるよう声をかけましょう。
学習プリントの有効活用	学校で配付されたプリントを整理し、毎日の予習・復習、テスト勉強の時に学習のポイントなどを確認するよう声をかけましょう。
間違った問題の見直し	問題を解くだけではなく、わからないことを無くすように、先生や友だちに教えてもらったり、間違えた問題を説き直したりすることの大切さについて一緒に考えましょう。

小学校3・4年生

【自ら学習する習慣を身に付けさせる】

規則正しい生活	時間を意識し、けじめをつけることは、自律心や集中力を高めることにつながります。家族で話し合ってテレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせましょう。
自分でできることは自分でさせる	自分でできることは自分でさせながら、子どもの行動を見守り、つまずきや苦手なことについては、温かく励ましたりアドバイスをしたりしましょう。
意欲を高める言葉	友だちや兄弟・姉妹と比べたり、否定したりすると、意欲は高まりません。ほめたり励ましたりすることで、子どもの意欲を高めましょう。

中学校3年生

【進路に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援する】

リズムを整え、時間の有効活用	自分の実力を最大限に発揮するためには、睡眠時間を確保すること、朝食をしっかりと食することなどの大切さについて一緒に考え、生活のリズムを自ら整えることができるようにさせましょう。
自分に合った学習方法の工夫	自分の生活や学習の状況を見つめ直し、自分に合ったよりよい学習方法を見つけることの大切さについて一緒に考えましょう。
進路の具体的な目標の決定	進路の具体的な目標を決め、現在の自分をしっかりと見つめて、目標達成のためには、今、何を必要があるかを一緒に考え、応援しましょう。

小学校5・6年生

【予定を立て、自力で学習を進める習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣の見直し	基本的な生活習慣を見直し、規則正しいリズムで生活できるようにさせましょう。テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。
予定を立て、計画的な学習	帰宅してからの時間を有効に使って、充実した日々にするため、毎日の予定を立て、学習する時間などを決めて、見通しをもって過ごすよう、見守り、励ましましょう。
夢や目標に向かう努力	学校での出来事、将来の夢や希望などを家族で話し合ったり、伝記などを読んで生き方について考えたりして、目標をもって努力することの大切さについて考えさせましょう。

結果だけではなく、努力をほめることが大切です。自分で決めたことをやり抜く力を高めましょう。



<家庭学習強化週間> 6月5日～10日

(銭函中学校第1回定期テスト 6月9、10日：日程が変更となる場合もあります)